

北河首の地は風土氣候モ

大に異なりて極南の函館より冬

天に至りては河陸共駿河家あり

ナラス況やれ現根向の宗谷邊

に至りては凍雪強き甚しく實り

人跡絶れに至るは如新邊境

う美事蓋し開き大寒あり他サレトス

臨機之變ノ處ニアルニ拒カレバ  
 蓋シ能ハズ和後ノ太ノ義ハ百  
 事ノ御考任アリシニ更ニ其ハ  
 更ニ其ノ保管ノ稽ニ被  
 斥地ナレバ前文ノ難境ヲ窺  
 取ル急遽ニ行ハル申上然  
 官欠リ指揮シ人吏ヲ使役スル  
 又勤惰ヲ檢シ即時賞罰ヲ

加ハサレハ事候ヲ考ヒ勸懲行  
 府中ノ戸部切ニ急ニ之ヲ奉  
 在候同テ格別勤切ニ考ヒ之者  
 ハ私見込リ以テ定額金之目ヨリ  
 即時慶賞ハ交々股直同也

享和  
 十月  
 黒田守基宛書

正院

正院

書面之趣百圓以下、伺之旨  
可取言事

正院  
之印

開拓使よりいし北海道開拓  
の爲め預り証券を發行せし  
し、以て大藏省開拓使と  
約定せし事なるなり

第一條

一 預り証券は、由間既、而發行し、  
お知ぬ正金兌換証券と全く  
同様之形狀標之製し、之展